

## 共通取り付け説明書

FIT IN ▶ ABARTH500/595/695/500C

- THAB1525 カーボンディフューザー（フィン付き）
- THAB1025 カーボンディフューザー（フィンなし）
- THAB1325 マットカーボンディフューザー（フィン付き）
- THAB1725 マットカーボンディフューザー（フィンなし）

この度はTHREEHUNDRED商品をお買い上げいただきありがとうございます。製品を安全にお使いいただくため、本書に記載されている取り付け方法を一通り読んでいただき、確実に製品を車両にお取り付けください。作業前に製品に外観上の不具合がない事と、付属品の確認を行った上で作業を開始してください。

## 付属品

カーボンディフューザー本体  
 取り付けステー（Z型）×2枚  
 取り付けステー（ストレート）×2枚  
 取り付けボルト  
 本書 1部

1

車両を安全な場所に停車させてから作業を行ってください。  
 走行後は車両が高温となっていますので、十分に冷めてから作業を行ってください。

純正マフラーを外し、純正ディフューザーを外します。バンパー裏部分の溶着されている樹脂部分はニッパやカッター等で切り落とすと簡単に外せます。

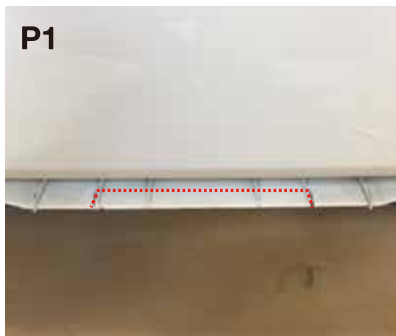


2

純正ディフューザーが外れましたら、P1の画像のように純正バンパーのセンター部分がカーボンディフューザーの中央部分に干渉しますので、画像のように干渉部分をカットします。

カットが終わりましたら、カーボンディフューザーを仮あてして、取り付けや装着位置等を必ず確認して下さい。

P1



THREE  
HUNDRED

Dukes & Co.

1-13-9 uehara shibuya -ku Tokyo Japan  
 mail to contact@threehundred.jp  
 Call 03-5738-7573

<https://www.threehundred.jp>

3

仮フィッティングで取り付け確認や位置を決めましたら、付属のステーをとボルトを使い、P2のような取り付け方法でカーボンディフューザーを製品に固定していきます。

製品はデザインディティール上、レコルトモンツァを基準に設計していますので、ノーマルマフラーや社外マフラーを装着の場合は、ディフューザーの一部をカットする場合がございます。

P2



4

各部のステーやボルトが確実に製品に取り付けられている事を確認して、作業は終了です。

ディフューザーのボルト類が緩むと、走行中にディフューザーが脱落する恐れがありますので、定期的な点検は必ず行って安全にお使いください。